

# Isa

## Chapter 32

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

יְשֻׁרוּ: לְמִשְׁפָּט וּלְשָׁרִים מֶלֶךְ יִמְלֹךְ לְצַדִּיק הוֹן 1  
治める 公正に そして-宰相たちは 王が 治める 義によって 見よ  
[H8323](#) [H4941](#) [H8269](#) [H4428](#) [H6664](#) [H2005](#)

見よ、ひとりの王が正義をもって続べ治め、君たちは公平をもってつかさどり、

זָרַם וְסִתֵּר רִיחַ כְּמַחְבֵּא אִישׁ וְהָיָה 2  
嵐からの そして-隠れ家の-ように 風の 風からの-避け所の-ように 各自が そして-なる  
[H2230](#) [H7307](#) [H0376](#) [H1961](#)

בְּאֶרֶץ כְּבֹד סֵלַע כְּצֵל בְּצִיּוֹן מַיִם כְּפִלְגֵי- 3  
疲れた-地で 大きな 岩の 大きな-岩の-影の-ように 乾いた-地に 水の 水の-流れの-ように  
[H0776](#) [H3515](#) [H5553](#) [H6738](#) [H6724](#) [H4325](#) [H6388](#)

עֵיפָה:  
疲れた  
[H5889](#)

おおの風をさける所、暴風雨をのがれる所のようになり、かわいた所にある水の流れるように、疲れた地にある大きな岩の陰のようになる。

תִּקְשָׁבְנָה: שְׁמַעִים וְאָזְנִי רְאִים עֵינַי תִּשְׁעֵינָה וְלֹא 3  
注意深く-聞く 聞く-者の そして-耳が 見る-者の 目が ふさがれない そして-もはや~ない  
[H7181](#) [H8085](#) [H0241](#) [H7200](#) [H8159](#) [H3808](#)

こうして、見る者の目は開かれ、聞く者の耳はよく聞き、

צְחֹת: לְדַבֵּר תִּמְהָרַר עֲלֵנִים וּלְשׁוֹן לְדַעַת יָבִין נִמְהָרִים וּלְבָב 4  
明瞭に 語る 急いで どもる-者の そして-舌は 知識を 悟る 性急な-者の そして-心は  
[H6703](#) [H1696](#) [H5926](#) [H3956](#) [H3045](#) [H0995](#) [H3824](#)

気短な者の心は悟る知識を得、どもりの舌はたやすく、あざやかに語る事ができる。

יֵאָמֵר לֹא וּלְכִילֵי וְגֵדִים לְנֹכַח עוֹד יִקְרָא לֹא- 5  
言われない もはや~と そして-危い-者が 高貴と 愚か者が もはや 呼ばれない もはや~ない  
[H0559](#) [H3808](#) [H3596](#) [H5081](#) [H5036](#) [H5750](#) [H7121](#) [H3808](#)

שׁוֹעַ:  
気前が-よいと

愚かな者は、もはや尊い人と呼ばれることなく、悪人はもはや、りっぱな人と言われることはない。

חֲנֹף לַעֲשׂוֹת אֶון יַעֲשֶׂה- וּלְבוֹ יְדַבֵּר נִבְלָה נִבְלָ וְכִי 6  
不敬を 行う-ために 悪を 行う そして-その-心は 語り 愚かな-ことを 愚か者は なぜなら  
[H2612](#) [H0205](#) [H1696](#) [H5039](#) [H5036](#)

וּמִשְׁקָה רָעַב נַפֶּשׁ לְהַרְיֵק תּוֹעָה יְהוּדָה אֶל- וּלְדַבֵּר 7  
そして-飲み物を 飢えた-者の 魂を 空にする-ために 迷いを 主に-対して ~に-対して そして-語る  
[H7457](#) [H5315](#) [H7324](#) [H8442](#) [H3068](#) [H0413](#) [H1696](#)

יַחֲסִיר: צָמָא  
奠わる 渴いた-者の  
[H2637](#) [H6771](#)

それは愚かな者は愚かなことを語り、その心は不義をたくらみ、よこしまを行い、主について誤ったことを語り、飢えた者の望みを満たさず、かわいた者の飲み物を奪い取るからである。

7	וְכִלְיֵי	כְּלֵי	רָעִים	הוּא	זְמוּת	יַעַן	לְחַבֵּל	[עֲנוּיִם]
	そして-危い-者の	手段は	悪い	彼は	悪巧な-計画を	企む	滅ぼす-ために	—
	<a href="#">H3596</a>	<a href="#">H3627</a>		<a href="#">H1931</a>	<a href="#">H2154</a>	<a href="#">H3289</a>	<a href="#">H6035</a>	
	(עֲנוּיִם)	בְּאִמְרֵי-	שֶׁקֶר	וְבִדְבַר	אֲבִיוֹן	מִשְׁפָּט:		
	貧しい-者たちを	偽りの-言葉で	偽りの	そして-語る-とき	乏しい-者が	公正を		
	<a href="#">H6041</a>	<a href="#">H0561</a>	<a href="#">H8267</a>	<a href="#">H1696</a>	<a href="#">H0034</a>	<a href="#">H4941</a>		

悪人の行いは悪い。彼は悪い計りごとをめぐらし、偽りの言葉をもって貧しい者をおとしいれ、乏しい者が正しいことを語っても、なお、これをおとしいれる。

8	וְנָדְרִיב	נְדִיבוֹת	יַעַן	וְהוּא	עַל-	נְדִיבוֹת	יָקוּם:
	そして-高貴な-者は	高貴な-ことを	計画する	そして-彼は	~の-上に	高貴な-ことの	立つ
	<a href="#">H5081</a>	<a href="#">H5081</a>	<a href="#">H3289</a>	<a href="#">H1931</a>		<a href="#">H5081</a>	

しかし尊い人は尊いことを語り、つねに尊いことを行う。

9	נָשִׁים	שְׂאֲנָנוֹת	קָמְנָה	שָׁמְעָה	קוּלִי	בָּנוֹת	בְּטַחֹת	הֶאֱזְנָה
	女たちよ	安楽な	立て	聞け	わたしの-声を	娘たちよ	安心した	耳を-傾けよ
	<a href="#">H0802</a>	<a href="#">H7600</a>		<a href="#">H8085</a>		<a href="#">H1323</a>	<a href="#">H0982</a>	<a href="#">H0238</a>
	אִמְרָתִי:							
	わたしの-言葉に							

安んじている女たちよ、起きて、わが声を聞け。思い煩いなき娘たちよ、わが言葉に耳を傾けよ。

10	יָמִים	עַל-	שָׁנָה	תִּרְנֹנָה	בְּטַחֹת	כִּי	כָלָה	בָּצִיר	אֶסְף
	日が	~の-上に	年の	おののく	安心した-者たちは	なぜなら	終わる	ぶどうの-収穫は	収穫は
	<a href="#">H3117</a>		<a href="#">H8141</a>	<a href="#">H7264</a>	<a href="#">H0982</a>		<a href="#">H3615</a>	<a href="#">H1210</a>	<a href="#">H0625</a>
	בָּלִי	יָבוֹא:							
	来ない	来ない							
	<a href="#">H1097</a>	<a href="#">H0935</a>							

思い煩いなき女たちよ、一年あまりの日をすぎて、あなたがたは震えおののく。ぶどうの収穫がむなしく、実を取り入れる時が来ないからだ。

11	חֲרָדוֹ	שְׂאֲנָנוֹת	רָנְנָה	בְּטַחֹת	פְּשָׁטָה	וְעָרָה
	おののけ	安楽な-者たちよ	ふるえよ	安心した-者たちよ	脱げ	そして-裸に-なれ
	<a href="#">H2729</a>	<a href="#">H7600</a>	<a href="#">H7264</a>	<a href="#">H0982</a>	<a href="#">H6584</a>	<a href="#">H6209</a>
	וְחִגְוָרָה	עַל-	חֻלְצִים:			
	そして-素褐を-巻け	~の-上に	腰の			
	<a href="#">H2296</a>		<a href="#">H2504</a>			

安んじている女たちよ、震え恐れよ。思い煩いなき女たちよ、震えおののけ。衣を脱ぎ、裸になって腰に荒布をまといえ。

12	עַל-	שָׁרְיִם	סָפְרִים	עַל-	שָׁרִי-	חֹמֶר	עַל-	נֶפֶן	פְּרִיָּה:
	~の-上で	胸を	嘆け	~の-ために	焔を	美しい	~の-ために	ぶどうの-木を	実り-多い
			<a href="#">H5594</a>			<a href="#">H2531</a>		<a href="#">H1612</a>	<a href="#">H6509</a>

良き焔のため、実り豊かなぶどうの木のために胸を打て。

13  
 על- ~の上に 13  
 אדמת 土地に H0127  
 עמי わたしの-民の  
 קוץ いばらと H6975  
 שמיר おどろが H8068  
 תעלה 生える H5927  
 כי なぜなら  
 על- ~の上に  
 כל- すべての H3605

בתי 家々の  
 מוש 喜びの H4885  
 קריה 都の H7151  
 עליזה: 楽しむ H5947

いばら、おどろの生えているわが民の地のため、喜びに満ちている町にあるすべての喜びの家のために胸を打て。

14  
 כי- なぜなら  
 ארמון 宮殿は H0759  
 נטש 見捨てられ H5203  
 המון 騒かしい  
 עיר 町は  
 עוב 捨てられた  
 עפל 山と  
 נבחן 見張り-台は H0975  
 היה なった H1961

בעד ~のために H1157  
 מערות 洞窟の H4631  
 עד- 永遠に H5704  
 עולם 永遠に H5769  
 מוש 喜びと H4885  
 פראים 野ろばの H6501  
 מרעה 牧草地と H4829  
 עדרים: 群れの H5739

宮殿は捨てられ、にぎわった町は荒れすたれ、丘と、やぐらとは、とこしえにほら穴となり、野のろばの楽しむ所、羊の群れの牧場となるからである。

15  
 עד- ~まで H5704  
 יערה 注がれる H6168  
 עלינו われらの-上に  
 רוח 霊が H7307  
 ממרום 高さ-所から H4791  
 והיה そして-なる H1961  
 מדבר 荒野が  
 לכרמל 果樹園に H3759  
 וכרמל 一 H3759

(והכרמל) 果樹園が  
 לער 森と  
 יחשב: みなされる H2803

しかし、ついには霊が上からわれわれの上にそそがれて、荒野は良き畑となり、良き畑は林のごとく見られるようになる。

16  
 ושכן 住む H7931  
 במדבר 荒野に  
 משפט 公正が H4941  
 וצדקה 正義が H6666  
 בכרמל 果樹園に H3759  
 תשב: 実る H3427

その時、公平は荒野に住み、正義は良き畑にやどる。

17  
 והיה そして-なる H1961  
 מעשה わざは H4639  
 הצדקה 義の H6666  
 שלום 平和と H7965  
 ועבדת 働きは H5656  
 הצדקה 義の H6666  
 השקט 静けさと H8252  
 ובטח 安心と H0983  
 עד- 永遠に H5704

עולם: 永遠に H5769

正義は平和を生じ、正義の結ぶ実とはとこしえの平安と信頼である。

18  
 וישב 住む H3427  
 עמי わたしの-民は  
 בניה 住まいに H7965  
 שלום 平和の  
 ובמשכנות 安全な-天幕に H4908  
 מבטחים 安全な H4009

ובמנוחת 安らかな-憩いの-場に H4496  
 שאננות: 安らかな H7600

わが民は平和の家におり、安らかなすみかにおり、静かな休み所におる。

19  
 ובדד 雷が H1258  
 בדרך 降る-ときに H3381  
 היער 森に  
 ובשפלה 低く-される H8218  
 תשפל 低く-される H8213  
 העיר 町は

しかし林はことごとく切り倒され、町もことごとく倒される。

הַשׂוֹר	הַגֵּל-	מְשַׁלְּחֵי	מַיִם	כָּל-	עַל-	זֵרְעֵי	אֲשֶׁר־כֵּם	20
牛と	足を	放つ-者たちは	水の	すべての	～の-そばに	種を-まく-者たちは	幸いなるかな	
<a href="#">H7794</a>	<a href="#">H7272</a>	<a href="#">H7971</a>	<a href="#">H4325</a>	<a href="#">H3605</a>		<a href="#">H2232</a>	<a href="#">H0835</a>	
							וְהִתְקוֹר:	
							そして-ろばの	
							<a href="#">H2543</a>	

すべての水のほとりに種をまき、牛およびろばを自由に放ちおくあなたがたは、さいわいである。